

1. 教科の学習目標

よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、新庄、実践意欲と態度を育てる。

- ・望ましい生活習慣を身に付け、節度と調和のある生活をするとともに、自主的、自律的に行動できるようにする。
- ・生命の尊さを理解し、かけがえのない生命を大切にできるようにする。
- ・自然を愛し、環境の保全に努め、美的情操を深め、感動できる人になるようにする。
- ・集団の一員としての自覚を深め、協力し合って集団生活の向上に努めるようにする。
- ・勤労の精神を重んじ、社会への奉仕の気持ちを深め、進んでボランティア活動に参加するようにする。
- ・世界の中の日本人としての自覚をもって、国際社会に貢献できる人になるようにする。

2. 評価の観点・資料・評定

【評価の観点】

①道徳的心情

道徳的価値の大切さを感じ取り、自己を見つめ、人間としてのよりよい生き方を考えることができる。

②道徳的判断力

物事を広い視野から多面的に考え、人間としてどのように対処することが適切なのかを正しく判断することができる。

③道徳的実践意欲と態度

道徳的価値を実現しようと適切な行為を主体的に選択し、実践することができる。

【評価の資料】

①教師の授業中の観察や事後の分析

②ワークシートの観察分析

③生徒による自己評価

【評定】

「特別の教科 道徳」では、数値による評価は行わず、文章による評価とする。

第3学年学習内容

月	学習内容	学習のねらい
4	三十点の金メダル	A-(3) 向上心、個性の伸長
	ありがとうの不思議な力	B-(6) 思いやり、感謝
5	独りを慎む	A-(2) 節度、節制
	国際協力師 山本敏晴	C-(18) 国際理解、国際貢献
	余命ゼロ 命のメッセージ	D-(19) 生命の尊さ
	正確な日本地図の追求 伊能忠敬	A-(5) 真理の探究、創造
6	二人の弟子	D-(22) よりよく生きる喜び
	アップロード ダウンロード	C-(10) 遵法精神、公德心
	思い出のオムライス	A-(1) 自主、自律、自由と責任
	私たちの夏	B-(8) 友情、信頼
7	笛	B-(9) 相互理解、寛容
	ねぶたを夢見て	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度
9	電車の中で	B-(6) 思いやり、感謝
	町工場から宇宙へ	A-(5) 真理の探究、創造
	はるかなる生命の物語	D-(21) 感動、畏敬の念
	一冊のノート	C-(14) 家族愛、家庭生活の充実
10	二人のエース	B-(8) 友情、信頼
	領民を愛した名君 上杉鷹山	A-(1) 自主、自律、自由と責任
	二通の手紙	C-(10) 遵法精神、公德心
	忘れられないごちそう	D-(19) 生命の尊さ
11	未来の日本へデビュー	C-(12) 社会参画、公共の精神
	どうして？	B-(9) 相互理解、寛容
	便利なスマホ 使い方次第で	A-(2) 節度、節制
	もっとわかり合いたい	C-(18) 国際理解、国際貢献
12	卒業文集最後の二行	C-(11) 公平、公正、社会正義
	白川郷に魅せられて	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度
	雪が降ると思い出すことがある	C-(15) よりよい学校生活、集団生活の充実
1	礼儀って何	B-(7) 礼儀
	優介の決意	D-(19) 生命の尊さ
	赤道直下にすむマウンテンゴリラ	D-(20) 自然愛護
2	五井先生と太郎	B-(6) 思いやり、感謝
	スポーツの力	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志
	「血の通った義足」を作りたい	C-(13) 勤労
3	杉原千畝の選択	C-(18) 国際理解、国際貢献
	亡き母へのトランペット	D-(22) よりよく生きる喜び